

西東京市が一番いい いのち・経済支援・そして教育も大事だ



無所属① 小峰 和美

意見 私は西東京市が他市より一番であってほしいと質問する。

問 新型コロナウイルス感染症対策について、西東京市の政策判断は「人のいのち」か「経済」か？

第7波における感染者の急増は予測できたにも関わらず死亡者が増えている。憂慮に堪えない。

答 「人のいのち」より重いものはないと思っている。

問 7月の臨時会で夏休みに入る休日診療体制など、手薄となる市内医療に対する何らかの手だてはないのか、と指摘した。この夏、市内医療機関で十分に対応できたか。コロナにより途方に暮れた人はいないと断言できるか。近隣市では「インセンティブ方式」により医療支援体制拡充の予算が計上されている。他市ができてなぜ本市はできないのか。

答 感染したかもしれない、どうしたらいいかわからない、という問合せがあり、医師会の協力を得て対応した。

問 コロナ収束が見通せない中で、新学期に向けて教育現場は大丈夫か。

答 校長会と連携を図りながら児童・生徒の心に寄り添い、子どもたちの考えを尊重した教育活動を展開し、自己肯定感を高めていく。



市役所内に女性部長0人は問題だ！ 政策・方針決定の場に女性を増やす努力をせよ



生活者ネットワーク 後藤 ゆう子

問 市は男女平等参画推進計画で審議会等の女性比率 40%を掲げているが、現在の女性比率は。

答 約32%である。

問 現在市に女性部長は不在だ。市政全般にわたる重要事項を協議する首脳部会議に女性がいないのは問題だ。副市長に女性を登用してはどうか。

答 副市長の登用について性別で判断することは考えていない。

意見 市長、副市長をはじめ部長まで全員50~60代男性で占められているというのは、同質性が高い。人口の半分は女性である。女性の視点を生かすためにも政策決定の場に女性を登用する努力・工夫が必要だ。

問 80代は高齢化で足腰が弱り投票所へ行くことが困難だ。支援策はないのか。

答 郵便等による不在者投票制度の対象にならない方へは、福祉サービスの移動支援事業への相談を案内している。

意見 通所介護施設での投票、車で行ける投票所を指定できる、郵便投票の対象者の要件緩和等、高齢者の投票を支える制度の構築を検討せよ。

その他の質問

◇英語スピーキングテスト



不在者投票のパンフレット

SDGs未来都市から希望ある未来を目指せ 人のつながりから第3の居場所づくりを



無所属③ 納田 さおり

問 全国154都市あるSDGs未来都市だが、小中学生連携のめぐみちゃんメニューの事業等の実績から、本市が選定される実力は十分ある。

答 ゼロカーボンシティの各種取組を進めながら調査研究していく。

問 平成29年の一般質問で、市議会ですべてSDGsの目標は自治体施策に密着していると取り上げた。SDGs17目標のロゴを活用し、子どもや若者にとって市の総合計画が身近なものになるよう検討すべきだ。

答 本年4月策定の総合計画の基本的な考え方では行政と市民が一体となったSDGs達成と目標維持に向けた取組の推進が不可欠とした。

問 エネルギー価格高騰で公共施設の電気代約1億8,000万円の増額補正を行った。公共施設の太陽光発電を増設し、災害時対応も含めた電

力調達の体制強化を図るべき。

答 施設の構造等を踏まえつつ太陽光発電の導入に努めていく。

問 8月のサードプレイス展で87団体の居場所が紹介され、市の重要な資源だと感じた。居場所運営の人のつながりをつくるため、公民館が非常に重要との指摘があるが、見解は。

答 公民館は「つどう・まなぶ・つなぐ」をキーワードに活動支援する。



サードプレイス展

一般質問の要旨

第3回定例会で26人の議員が行った主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

質問の全文は会議録に掲載します。会議録の公開予定等は11面をご覧ください。

一般質問とは、議員個人が市政全般について市長や教育委員会などに質問することです。

西東京市議会では、答弁時間を含めて1人当たり50分の持ち時間で行っています。



本会議の様子は議会インターネット中継から視聴することができます。QRコードからアクセスしてください。

※公開期間は、定例会分については、次の定例会の初日の録画中継が公開されるまで、臨時会分については、公開の日から3カ月間です。

市長選挙期間中の旧統一教会訪問が発覚！ 関連団体イベントへの後援名義は取消しに



無所属④ 田村 ひろゆき

問 昨年の市長選挙で市長は旧統一教会から何らかの支援を受けたのか。

答 選挙対策本部のスケジュールに基づき、政策の一端を話に行ったことはある。私から当該団体に応援の依頼を行ったことはない。

問 選挙期間中に政策の一端を話には行ったが、応援の依頼をしないというのは私にはよく分からない。

答 様々な市民、団体から要請があった。その場所に行って私の考えをお話させていただくのが基本姿勢だ。

問 今振り返って思うところは。

答 慎重に対応すべきだったという認識を今は持っているが、当時一つの選挙期間中の集まりとして伺ったという認識だ。

問 関連団体主催のピースロード北多摩への後援名義を取消したのはなぜか。

答 旧統一教会に対する社会的非難を勘案して総合的に判断した。

問 審議会等へのオンライン参加、オンライン傍聴を進めよ。

答 審議会ごとに柔軟な対応を図っている。傍聴は調査研究する。

問 市内各駅のホームドア設置は。

答 西武鉄道と連携を図っていく。

問 公園遊具等不具合のLINE通報システムの運用開始のめどは。

答 年内の運用開始に向け準備中。



ホームドアのない田無駅

ショートステイが使えない要介護者が急増 在宅介護のケアラーへ支援と休息を！



生活者ネットワーク かとう 涼子

学校での同調圧力について

問 コロナが続く中、みんなと違う思いや意見を言い出しにくくなってきている子どもがいる。教師の声かけや学級運営を総点検してほしい。

答 活動制限が続く中、不安やストレスを感じている児童生徒の心に寄り添った対応を行う。

在宅介護へもっと支援を！

問 介護には休息(レスパイト)が必要だ。だが、医療行為が必要になると、預け先のショートステイが大幅に減ってしまうのは課題だ。

答 在宅医療の利用者は1,554人と、平成27年度の約1.7倍に増えた。医療が必要な方が受入れ可能な後方支援病床を市内5病院に1床ずつ確保している。

問 年間利用者はわずか35人だ。1,554人に対しあまりに少ない。周

知や運用に課題があるのではないかと。

答 課題の整理を行い、介護者支援につなげていきたい。

性的マイノリティの権利保障を！

問 都のパートナーシップ宣誓制度が11月に施行する。LGBTの方々の権利保障のため積極活用すべきだ。

答 制度の周知に努め、都の受理証明書をもどのようなサービスで活用できるか整理検討する。



*インセンティブ (incentive) 仕事の成果に応じて支給される成果報酬や表彰、人事評価などのこと。

*ショートステイ 児童や障害児、高齢者の心身の状況や病状、その家族の病気、冠婚葬祭、出張等のため、一時的に養育・介護をすることができない、または家族の精神的・身体的な負担の軽減を図るために短期間入所として日常生活全般の養育・介護を受けることができるサービス。

*ケアラー 介護や看病、療育が必要な家族や近親者を無償でサポートする人のこと。